

会 議 要 旨

会議の名称	令和5年度第2回川越市入札監視委員会	
開催日時	令和5年10月12日(木) 午前9時55分開会・午前11時35分開会	
開催場所	川越市庁舎第1委員会室	
議長(委員長・会長)氏名	委員長 松永 勝治	
出席者(委員)氏名(人数)	委員 赤羽 哲郎 委員 中山 達人 (3名)	
事務局等職員(職、氏名)	契約課課長 嶋崎 鉄也 契約課副課長 岩田 裕美 契約課副主幹 河野 俊也 財務課副主幹 新井 明美 契約課主査 高篠 諭 (5名)	
抽出事案説明者	博物館副館長 荻野 将盛 博物館主査 二瓶 直樹 下水道課副主幹 松田 勝 下水道課主査 宮川 透 下水道課主査 小澤 和也 農政課副課長 小川 寛一郎 農政課主査 松下 裕生 農政課主任 持田 雅之 建築住宅課主幹 豊田 隆司 建築住宅課主査 宮崎 禎之 防災危機管理室副室長 中村 大樹 防災危機管理室主査 田中 啓一 (12名)	
会議次第	1 開会 2 議事 (1) 抽出した事案について (4) その他 3 閉会 4 事務連絡	
配布資料	1 会議次第 2 審査事案通知書 3 審議資料(一般競争入札、指名競争入札、随意契約) 4 発注工事一覧表	
議事の経過	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審議案件(一般競争入札3件) : 問題なし ・ 審議案件(指名競争入札1件) : 問題なし ・ 審議案件(随意契約2件) : 問題なし 	

議事の経過

議事の進行・主な質問・意見	答弁
<p>議事（1）抽出した事案について 【審査事案の抽出理由について】 ○ 令和5年1月から6月までに執行された建設工事に係る一般競争入札、指名競争入札及び随意契約の中から、落札率が高い工事、多数の対象業者数に対し入札者が1者の工事、見積執行で落札率が低い工事等を6件抽出（抽出者：赤羽委員）</p>	
<p>【抽出事案の審議】</p> <p>（一般競争入札） 1. 川越市蔵造り資料館店蔵耐震化工事</p> <p>○ 設計は専門の部署に依頼するのか。</p> <p>○ 落札率が限りなく100%に近いことについてのどのように考えているのか。</p> <p>○ 1者しか申し込みをしなかったら限りなく100%に近い落札率となるのか。</p> <p>○ 業者選考書のその他要件にある「平成20年度から公告日までに、契約金額3億円以上の建設工事を完成させた実績を有する者※7者確認済み」とはどういうことか。</p> <p>○ 入札結果についてNo.3の業者は辞退理由として「参加資格がなかったため」と記載されているが、その他要件を満たさなかったのか。</p> <p>○ 格付けの要件を満たさなくても電子入札はできてしまうのか。</p> <p>○ 入札の公告、入札参加の申請、入札書の提出という手順で入札が実施されているようだが、どのタイミングで辞退したのか。</p> <p>○ 当該業者はその他要件を満たした7者の内の</p>	<p>○ 現在は博物館に技師が配置されておりますので技師を中心に設計を行っております。</p> <p>○ 参加業者自ら工事の仕様書を読み込んで適切な見積を行った結果であると考えております。また、本市では、建設工事の一般競争入札については、公告の際に予定価格を事前に公表しておりますので予定価格を上回らない範囲で利益等を見込んだ見積をしたのではないかと推察されます。</p> <p>○ 書面による入札の場合は、入札会場で参加者が何名であるか分かりますが、電子入札により入札を執行しておりますので入札参加者には何者が参加しているか分からない仕組みになっております。</p> <p>○ 対象業者は219者ですが、市内本店の業者で要件を満たす者は7者であるということです。</p> <p>○ 当該工事は、Aランクに格付けされた業者が参加できる工事ですが、当該業者は格付けの要件を満たさなかったため辞退したものです。</p> <p>○ システムの仕組みとして入札は可能ですが、当該業者は、入札参加の申し込みをした後、辞退したため入札は行いませんでした。</p> <p>○ 入札参加の申請をした後、入札書の提出までの間に辞退したものです。なお、一般公表している入札結果表中には辞退理由を表示しておりませんが、本委員会用に追記しておりますので補足させていただきます。</p> <p>○ Aランクの格付け要件を満たしておりません</p>

<p>1 者か。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 入札参加の申請から入札書の提出までの期間ほどの位確保されているのか。 ○ 辞退は、どの時点から必要となるのか。 ○ 当該業者は入札前に辞退したのか。 ○ 推測ではあるが、請負業者は、適切に見積をした結果、競合したら負ける価格でしか請け負わないという考えの基に入札したのか又は入札者が自分しかいないと認識した上で入札した可能性が高いと考えられるが、どのように認識しているのか。 ○ 請け負いたい意思が強いのであれば予定価格ぎりぎりの価格で入札しないのではないか。 ○ 落札率が高いということは、談合が疑われてしまう。入札結果は公開しているのか。 ○ 予定価格を公表することについて良し悪しあると思うが、予定価格を公表するようになったのはいつ頃か。 ○ 予定価格を公表していない自治体もあるのか。 ○ 最低制限価格を設けた理由は。 	<p>ので7者には入りません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 入札のスケジュールとしては、公告日から最低限の見積もり期間を設け、毎週火曜日を入札参加の申請の締め日とし、水曜日、木曜日で入札書の提出、毎週金曜日に開札を行っております。 ○ 入札参加の申請後から必要となり、インターネットの環境にある電子入札システムで辞退届の提出をするか、入札を行わない場合に辞退となります。 ○ 入札前に資格がないことに気づき入札を行わなかったものと推察します。 ○ 今回の入札参加条件における地域要件は市内業者に限定しておりませんので請負業者が自分しか入札しないと推定するのは難しいと思われます。本市の工事を多数請け負っている業者であることから本工事も請け負いたいという気持ちから入札したものと認識しております。 ○ 見積額が予定価格を超えていたが、請け負いたい工事であるから入札金額を下げたのではないかと推測しております。 ○ 電子入札システム及び契約課の窓口で公開しております。 ○ 平成12年から公開しております。 ○ 事前公表か事後公表かはありますが全ての自治体が公表していると思われれます。 ○ 工事価格は低ければ低いほど良いということにはならず、必要経費があることからダンピングを防止し、安くて悪い工事にならないように必要最低限満たしてほしい基準を設けたものです。
<p>2. 新河岸北第6処理分区汚水枝線築造工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 辞退理由が曖昧であるが、電子入札システムで確認できるのか。 ○ 申し込みの時点で技術者や下請けの確保ができていないか確認しているのか。 ○ 先日給食の業者が倒産したという報道を目にしたが、物価上昇や人件費が上昇しており、一 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 辞退理由については、業者からの聞き取りによります。 ○ 入札前の聞き取りは行っておりません。 ○ 直接的な影響があるとは考えにくいと思われます。

<p>定時点の基準で見積もりをしていると思うが、業者の倒産にどのような影響があるのか。</p> <p><input type="radio"/> 公告から入札執行までは1カ月か。</p> <p><input type="radio"/> 辞退をやめてほしいという指導をすることはできないのか。</p> <p><input type="radio"/> 申し込み期間は、どのくらい設けられているのか。</p>	<p><input type="radio"/> そのとおりです。</p> <p><input type="radio"/> 辞退は事業者の自由であり、経営上の判断もあると考えております。見積もりの前に申し込みをする業者もおり、申し込み後に見積もった結果で辞退することもあると考えられます。</p> <p><input type="radio"/> 金額により10日間か15日間となります。</p>
<p>3. 全窒素・全リン・COD計更新工事</p> <p><input type="radio"/> この工事は計測機器を設置する工事か。</p> <p><input type="radio"/> 3つの測定値がどこかに送られるのか。</p> <p><input type="radio"/> 計測機器の写真を資料に掲載し、メーカーや性能を付記した方が良い。</p> <p><input type="radio"/> 更新する理由は。</p> <p><input type="radio"/> 農業集落排水とは。</p> <p><input type="radio"/> 入札参加条件を満たす業者が5者であるが、どのように把握したのか。</p> <p><input type="radio"/> 誰を対象に聞き取るのか。</p> <p><input type="radio"/> 不調の場合は、価格の変更により再度入札するのか。</p> <p><input type="radio"/> 前回の落札業者も同じ業者か。</p>	<p><input type="radio"/> そのとおりです。</p> <p><input type="radio"/> 処理施設内のパソコンに1時間に1回の頻度で送信されます。</p> <p><input type="radio"/> 分かりました。</p> <p><input type="radio"/> 設置から10年経過し、メーカーのサポート期間が終了したためです。</p> <p><input type="radio"/> 農業集落における下水道です。</p> <p><input type="radio"/> 電話で聞き取りをした結果です。</p> <p><input type="radio"/> 業種と地域要件を満たした96者に全件電話確認しました。</p> <p><input type="radio"/> そのとおりです。</p> <p><input type="radio"/> 前回は施設の施工業者が設置しましたので別の業者となります。</p>
<p>(指名競争入札)</p> <p>4. 防災行政無線屋外拡声子局移設工事 子局No. 129 小室</p> <p><input type="radio"/> 予定価格の決定は、どの単価を用いたのか。</p> <p><input type="radio"/> 製品の価格が予定価格の占める割合は。</p> <p><input type="radio"/> 市内で基地局を増やす方針か。</p>	<p><input type="radio"/> 製品は業者からの参考見積りを徴収し、工事は、国や県の基準により積算しました。</p> <p><input type="radio"/> 半分程度です。</p> <p><input type="radio"/> アナログからデジタル化する際に聴取困難区域への対策をするため、若干の増設を行い、現在296局を設置しております。今後、基本的に基地局を増設する予定はありません。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ○ 沖電気工業㈱から参加する意向はあったのか。 ○ 指名した業者は何者か。 ○ 沖電気工業㈱のような大きな会社を指名して入札に参加するのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指名はしましたが、参加意向の調査は実施しておりません。 ○ 3者です。 ○ 基地局が沖電気工業㈱の製品であるため、基地局の移設工事に参加した実績があります。今回は工期を小学校の夏休み期間に限定したため技術者の確保ができなかったと推測します。
<p>(随意契約) 5. 川越市グリーンツーリズム拠点施設外トイレ等防犯カメラ設置工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 製品の値段はいくらか。 ○ カメラを伊佐沼のどこに設置するのか。 ○ 常時監視しているのか。 ○ 既存の施設にカメラを設置したのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ メーカーからの見積では約 90 万円です。 ○ 伊佐沼の北側を通る市道 1 号線沿いにあるトイレに設置します。 ○ SDカードに記録し、必要な際に確認することになります。 ○ 老朽化した施設の建て替えに伴いカメラを設置することになりました。
<p>6. 舗装指定修繕工事（中台元町工区）に伴う人孔蓋修繕工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 予定価格の積算はどのように行ったのか。 ○ 市道 0057 号線舗装整備工事の一環として行われた工事か。 ○ 人孔蓋のサイズは。 ○ 全国で蓋の盗難が相次いでいるが川越市では被害はなかったか。 ○ 予定価格は単独工事を行った場合のものか。 ○ 県と共同で工事を行ったため入札金額が安く抑えられ落札率も低くなったということか。 ○ 県の工事に計上されていないものなのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 埼玉県及び公益社団法人下水道協会が発行している基準により積算しました。 ○ 埼玉県の工事に合わせて行ったマンホールの高さを調整する市単独の工事です。 ○ 舗装面に見えるサイズは直径 60 c m です。 ○ 盗難被害はありませんでした。 ○ そのとおりです。 ○ そのとおりです。 ○ 県の工事に市のマンホールの高さ調整は計上されておりません。
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 委員の参考とするため落札率が 98%以上で複数の入札申し込みがあったにも関わらず入札が 1 者だった案件について過去 5 年間の業者選考 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 入札結果表に辞退理由は入らないものとなりますが、用意します。

書及び入札結果表を年末までに用意すること。	
-----------------------	--

審 査 結 果 報 告 書

（提出先）

川越市長 様

川越市入札監視委員会
委員長 松永 勝治

令和5年度第2回委員会における審査の結果を下記のとおり報告します。

記

1 審査結果

番号	工事件名	審査結果
1	川越市蔵造り資料館店蔵耐震化工事	問題なし
2	新河岸北第6処理分区污水枝線築造工事	問題なし
3	全窒素・全リン・COD計更新工事	問題なし
4	防災行政無線屋外拡声子局移設工事 子局No. 129 小室	問題なし
5	川越市グリーンツーリズム拠点施設外トイレ等防犯カメラ設置工事	問題なし
6	舗装指定修繕工事（中台元町工区）に伴う人孔蓋修繕工事	問題なし

2 講評等

今回、令和5年1月から6月までに執行された建設工事に係る一般競争入札の中から、入札者が1者で落札率が高い工事、対象者が多数で入札者が1者の工事、指名競争入札の中から、落札率が高い工事、随意契約の中から、落札率が低い工事等を合計で6件抽出し、入札参加資格要件設定の経緯、随意契約の経緯等について審議を行いました。

その結果、いずれも法令等を遵守して適正に執行されています。

一方で、入札の参加を申し込んだ業者が辞退することにより1者のみ入札する案件が見受けられます。これらの案件は、落札率が高い傾向がみられ、作為的に1者が入札していると誤解を招かないためにも予定価格の公表時期について検討を要します。

